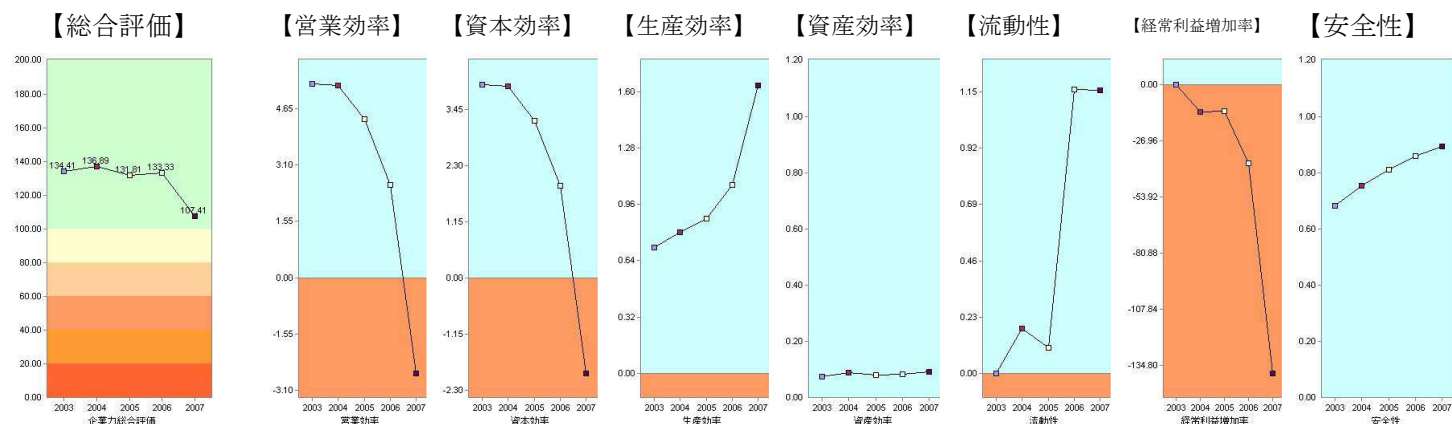


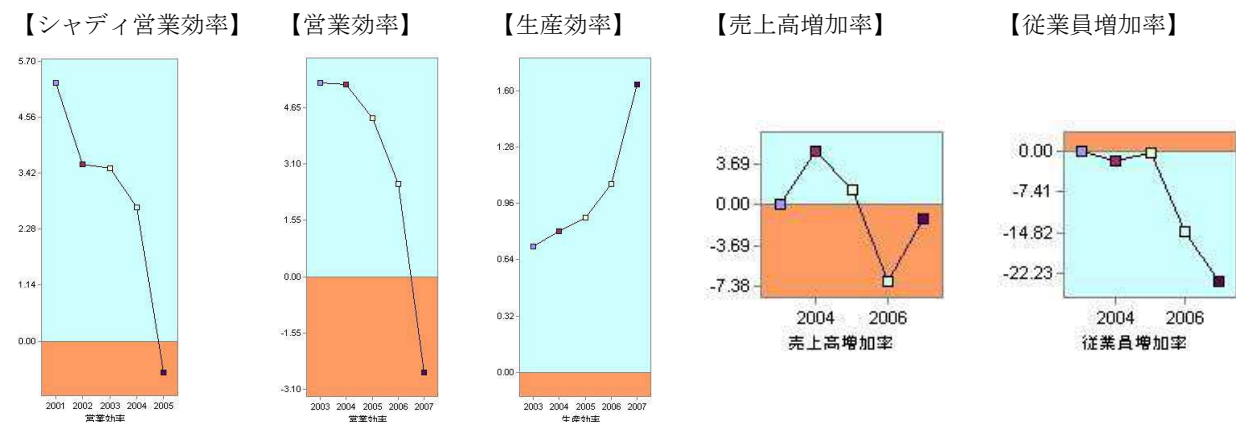
今回は、**㈱ニッセンホールディングス**の分析を見てみましょう。

㈱ニッセンホールディングスは、2008 年 9 月 5 日、子会社である**㈱ニッセンプレミアム**の宝飾品・呉服商品等催事販売事業を年末までに終了すると発表しました。原因は、過量販売問題による業界全体に対する信用力の低下や呉服業界の市場規模の縮小などの厳しい事業環境の改善が見込めないことを上げています。2005 年に 26,354 百万円あった売上が 2007 年には 15,335 百万円に半減し、営業利益も 2,145 百万円から△1,242 百万円の赤字となりました。



2007 年 12 月期の総合評価の落ち込みが激しいですね。営業効率、資本効率、経常利益増加率が悪化トレンドです。これに対し、生産効率、流動性、安全性は改善トレンドです。

ニッセンホールディングスは何を考え、どう経営したのでしょか。



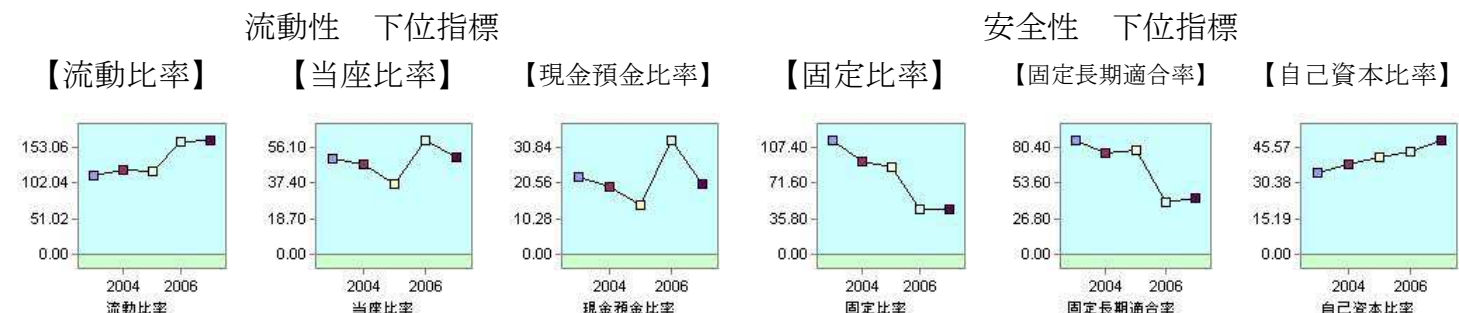
①営業効率が 4 期連続下落しています。このようなグラフはビジネスモデルが劣化している時に起こります。M&AでUCCに売却する前のシャディの営業効率に似ています。

②従業員の大量解雇で生産効率は改善しています。逆に営業効率は悪化しています。この、生産効率・営業効率の逆進はリストラの失敗を示唆します。なぜなら、リストラはそもそも営業効率を上げる為の方策であり、痛みを受け入れた従業員の失望は計り知れないからです。

	2003 年 12 月	2004 年 12 月	2005 年 12 月	2006 年 12 月	2007 年 12 月
売上高合計	156,694,000,000	164,304,000,000	166,423,000,000	154,871,000,000	152,997,000,000
売上総利益	87,926,000,000	92,190,000,000	92,668,000,000	87,869,000,000	83,370,000,000

売上高総利益率	56.11	56.11	55.68	56.74	54.49
営業利益	12,572,000,000	10,780,000,000	7,328,000,000	4,633,000,000	4,509,000,000
売上高営業利益率	8.02	6.56	4.4	2.99	2.95
経常利益	11,101,000,000	9,650,000,000	8,414,000,000	5,228,000,000	▲2,022,000,000
売上高経常利益率	7.08	5.87	5.06	3.38	▲1.32
当期利益	6,242,000,000	6,219,000,000	5,748,000,000	778,000,000	▲3,145,000,000
売上高当期利益率	3.98	3.79	3.45	0.5	▲2.06

それに対し、流動性、安全性の改善トレンドは安定的です。営業効率悪化時に安全性・流動性が改善をするケースは 1 部上場企業に良く見られます。財務部門が優秀であると思います。



有形固定資産を 2003 年 23,086 百万円から 2007 年 5,279 百万円に△17,807 百万円 (△77%) 圧縮しています。

有利子負債 (短期借入金、長期借入金、社債) を 2003 年 13,632 百万円から 4,173 百万円に 9,459 百万円 (△69%) 圧縮しています。

	2003 年 12 月	2004 年 12 月	2005 年 12 月	2006 年 12 月	2007 年 12 月
流動負債合計	43,688,000,000	42,303,000,000	45,142,000,000	38,312,000,000	34,543,000,000
流動資産合計	49,103,000,000	51,124,000,000	53,540,000,000	61,740,000,000	56,391,000,000
当座資産	22,097,000,000	20,181,000,000	16,774,000,000	23,099,000,000	17,955,000,000
現金預金	9,794,000,000	8,306,000,000	6,436,000,000	12,602,000,000	6,939,000,000
資本合計	28,476,000,000	30,261,000,000	34,695,000,000	33,800,000,000	35,168,000,000
固定資産合計	32,626,000,000	28,358,000,000	30,321,000,000	15,296,000,000	15,978,000,000
固定負債合計	9,565,000,000	6,917,000,000	4,023,000,000	4,925,000,000	2,657,000,000
資産合計	81,729,000,000	79,482,000,000	83,861,000,000	77,036,000,000	72,369,000,000

まとめ

宝飾品・呉服商品等催事販売事業のリストラの遅れは、創業時からという思い入れがあったためと言われています。事業部門別に分析し、総合評価・トレンドなど数字に基づく経営判断を行うことが企業力悪化の予防になります。

編集後記 恐慌と言われます。テレビや新聞では家計を 10%圧縮して、生活防衛を！と呼びかけています。でもそれじゃあマクロではマイナスなのでは？「日本国経済の為に派手に使おう!!!」 どうするかって？それ以上に稼ぐに決まっているでしょ!!! \ (^o^) / **文責 JY**

〒541-0054 大阪市中央区南本町 2-3-12 エイディビル 12 階 株式会社 SPLENDID21

tel 06-6265-8621 fax 06-4964-4164 ☒ info@sp-21.com URL <http://www.sp-21.com>